2025 9/4（木） 13:30～15:45

岩手県 人口減少対策 フォーラムin三陸

～若者・女性に選ばれるいわての実現に向けて～

〔会場〕**釜石市民ホールTETTO ホールA**
（釜石市大町1-1-9、オンライン配信あり）

プログラム

解説note（裏面）

基調講演（13:40～14:40）
「アンコンシャスバイアスを知る、気づく、対処する」
～一人ひとりの可能性が広がるための地域づくり、組織作りをめざして～

パネルディスカッション（14:45～15:35）
「アンコンシャスバイアスへの対処は地域・企業へいかなる利益をもたらし得るか」

◆講師・ファシリテーター

一般社団法人アンコンシャスバイアス研究所代表理事
守屋 智敬 氏

◆パネリスト

岩手県知事
達増 拓也

釜石市長
小野 共 氏

㈱千田精密工業
代表取締役
千田 ゆきえ 氏

八の助商店
岡田 真由美 氏

◆パネリスト紹介

○**守屋智敬氏(一般社団法人アンコンシャスバイアス研究所代表理事)**
2018年に同研究所設立。2025年からいわて女性活躍アドバイザー

○**千田ゆきえ氏（㈱千田精密工業代表取締役）**
女性が働きやすい職場づくりを推進。2021年から同社代表取締役

○**岡田真由美氏（八の助商店）**
Iターンで大船渡市の地域おこし協力隊を経て、養殖漁業等を経営

◆お申込み方法

こちらの２次元コードを読取りご登録ください
参加無料(会場100名)
申込〆切：８月２２日(金)
☞バーコードが読み取れない、サイト表示に不具合がある、申込みサイト以外を経由して申し込む場合は、**裏面記載の方法**でお申込みください。
☞会場にお車でお越しの場合には、**無料駐車場はございません**ので近隣駐車場のご利用をお願いします。

◆岩手労働局出張相談ブース（13:00～16:00 エントランス）

えるぼし認定や**くるみん認定**などの女性活躍や子育て支援制度、**ユースエール認定**など若者に選ばれる募集・採用、若者・女性に魅力ある職場環境や、**どこに相談してよいかわからないといったことなどの御相談・御案内を会場でお受けします。**
お気軽にお立ち寄りください。
岩手労働局雇用環境・均等室　℡:019-604-3010

お問合せ
主催：岩手県、後援：岩手労働局、釜石市
事務局：岩手県ふるさと振興部地域振興室
事務局℡：019-629-5183, Fax：019-629-5254
電子メール：AB0007@pref.iwate.jp (左0はゼロ)

9/4　岩手県人口減少対策フォーラムin三陸　参加申込事項

フリガナ
職・氏　名

所属・
団体名

メールアドレス

ＴＥＬ

参加方法（次の方法から選んでください）

□　会場で参加

□　オンラインで参加

（通信欄）

※オンライン参加の申込みを受理した場合、事務局から当日の視聴案内を事前にメールでお知らせしますので、
　事務局のメールアドレスからの受信ができるように予め環境設定をお願いします。
※１団体から複数の参加者がある場合でもお手数ですがお一人お一人お申込みください。
※岩手労働局への相談を予め希望される場合はその旨を「通信欄」に記入してください。

問合せ先

岩手県ふるさと振興部地域振興室
〒020-8570　盛岡市内丸10-1
TEL：019-629-5183
FAX：019-629-5254
E-mail：AB0007@pref.iwate.jp

申込締切

令和７年８月22日(金)

申込方法

下記の①②③のいずれかの方法で申込みください

①表面の２次元バーコードで申込み

申込みサイトの案内に従って、上記の申込事項を入力の上、送信ボタンを押してください。

②Ｅ-ｍａｉｌで申込み

件名を「**岩手県人口減少対策フォーラム**」として、上記の申込事項をメール本文にご記入の上、送信してください。（本紙を写メでも可）

E-mail　**AB0007@pref.iwate.jp**

③ＦＡＸ又は郵送で申込み

上記の「参加申込事項」に必要事項をご記入の上、申込みください。

※郵送の場合は締切日必着のこと。

FAX　**019-629-5254**

解説note

岩手県では、若者・女性が働きやすい・暮らしやすい「選ばれる岩手」であるためにアンコンシャス・バイアスを解消し、若者・女性の魅力ある働き方を岩手で実現することを目指しています。

（図出典：いわてグラフ2024年12月号）

プログラム（表面）

私たちは、何かを見たり、聞いたりしたときに、**無意識に「こうだ」と思い込むこと**があります。

これが、**アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）**です。

アンコンシャス・バイアスは、**相手に対するものだけでなく、モノに対してや、「私には無理だと思う」等、自分自身に対するものもあります。**

そして、**日常にあふれていて、誰にでもありうるもの**です。

一般社団法人アンコンシャスバイアス研究所
代表理事　守屋智敬氏

＜アンコンシャス・バイアスによる影響例＞

社会・組織において	個人において
・男女共同参画社会が実現できない	・固定的な性別役割分担意識が生まれる
・一人ひとりがイキイキと活躍できない	・進路、進学、キャリア等への影響
・人権侵害・ハラスメント問題	・新たな挑戦ができない
・コンプライアンス違反	・成長の機会を失う
・新しい事業・商品・技術がうまれない	・人間関係のトラブルに繋がる
・職場の安全衛生面への影響	・正常性バイアス等による災害時の影響
・広告や企業メッセージ等の炎上	・働き方、生き方の可能性を狭める
・仕事との両立への影響（介護や病気治療等）等	・QOL（クオリティ・オブ・ライフ）への影響 等

（出典：内閣府男女共同参画局「共同参画2021年６月号」
https://www.gender.go.jp/public/kyodosankaku/2024/202406/202406_05.html）

お問合せ
主催：岩手県、後援：岩手労働局、釜石市
事務局：岩手県ふるさと振興部地域振興室
事務局℡：019-629-5183, Fax：019-629-5254
電子メール：AB0007@pref.iwate.jp（左0はゼロ）